

平成 19 年 11 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 文 溪 堂
代表者名 代表取締役社長 水 谷 邦 照
(コード番号 9471 名証第2部)
問合せ先 取締役管理本部長
舟 戸 益 男
(TEL. 058-398-1111)

役員退職慰労引当金の計上方法の変更に関するお知らせ

当社は、役員退職慰労金について、従来、役員退職慰労金規程に基づく期末（中間期末）要支給額の50%を計上しておりましたが、平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)中間会計期間より、役員退職慰労金規程に基づく中間期末要支給額の100%を計上することに変更いたしました。

記

1. 役員退職慰労引当金の計上方法の変更理由

当社は、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日）が公表されたことを契機に、財務体質の健全化と期間損益のより一層の適正化を図るために行ったものであります。

2. 業績に与える影響

この変更により、役員退職慰労引当金繰入額を販売費及び一般管理費に12,311千円計上し、過年度対応額111,420千円については特別損失に計上いたします。この結果、従来の方法と比較して、営業利益及び経常利益は6,155千円、税引前中間純利益は117,576千円それぞれ減少いたします。

(A) 役員退職慰労引当金繰入額 (影響額)	—	117,576千円
(B) 平成19年3月期の純資産額	(A/B×100)	10,340,528千円 (1.1%)
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額	(A/C×100)	507,564千円 (23.1%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額	(A/D×100)	157,584千円 (74.6%)

3. 通期業績予想および期末配当予想について

平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想および期末配当予想につきましては、現在見直し作業を行っており、11月20日に予定しております中間決算発表時にお知らせいたします。

以 上